

横浜市長 殿

太陽光

契約書が連名の場合は、全員の名前を記入。申請者単独であれば申請者の名前だけを記入

## 太陽光発電システムに関する工事内訳書

横浜 太郎・(横浜 花子)様邸における住宅用太陽光発電システムの工事請負内容は、平成23年 4月 5日付、契約No. \_\_\_\_\_ の工事請負契約書に定める範囲に含まれておりますが、その内訳については以下のとおりとなります。  
(なお、該当金額部分に関しては、横浜 太郎 様 との契約分となります。)

なければ空欄にしてください

### 1. 住宅用太陽光発電システムに関する工事費の内訳

連名の場合、申請者の名前を記入

補助対象項目		金 額						備 考	
① 太陽電池モジュール		1	2	0	0	0	0	0	必須項目
② 付属機器 小計			4	0	0	0	0	0	必須項目
付属機器内訳	架台								] 任意記入です
	インバータ・保護装置								
	接続箱								
	直流側開閉器								
	交流側開閉器								
③ 設置工事に係る費用			3	0	0	0	0	0	必須項目
小計(消費税抜き金額)		1	9	0	0	0	0	0	①+②+③
消 費 税				9	5	0	0	0	
合 計		1	9	9	5	0	0	0	

注1: 「補助対象工事費」とは太陽光発電システムに係る工事費の合計です。

注2: ①太陽電池モジュール、②付属機器小計、③設置工事に係る費用は記入が必須の項目です。

注3: 金額の記入はすべて右詰で記入してください。

注4: 他の項目がある場合は、その金額をどこかの項目に含め、備考欄にその旨を記入してください。

### 2. 住宅用太陽光発電システムに関する工事期間

工事着工予定日	平成 23 年 5 月 11 日
電力受給開始予定日	平成 23 年 6 月 20 日

両方とも申請書と同一としてください

以上の内容に間違いのないことを証明いたします。

平成 23年 4月 18日

(請負人)

契約書の印の例外については、  
[http://www.j-pec.or.jp/faq/doc/h22\\_insanko.pdf](http://www.j-pec.or.jp/faq/doc/h22_insanko.pdf)  
を参考にしてください。

請負業者に補助対象経費の額を証明してもらった書類ですので、契約書の印と原則同一の印を押しもらい、原本をご提出下さい。

印

(契約書の印と原則同一の印で証明をお願いします。)